

日テレ・東京ヴェルディベレーザAED講習会



7月21日、株式会社オーエンスとパートナー契約を結んでいる日テレ・東京ヴェルディベレーザの選手・スタッフ18名が、クラブハウスでAEDの実技救命講習を受講しました。

講師は株式会社オーエンスのプール管理事業総括・加藤大悟部長と、日本ライフライン株式会社AED事業推進部インストラクターの鈴木瞳さん。講習会は心臓事故とAEDの説明を受けたあと、心肺蘇生法とAEDの使用法を50分間にわたり体験しました。

講習会に参加した村松智子選手は「AED講習は受けたことはありましたが、忘れていたこともあり確認ができました。先日のユーロ2020でデンマークのエリクセン選手が心停止で倒れて救命処置を受けている映像を見て、改めてAEDの必要性を痛感しました」と語っていました。

なお、日テレ・東京ヴェルディベレーザは9月12日、日本初の女子プロサッカーリーグ『YogiBo WEリーグ』の開幕戦で三菱重工浦和レッズレディースと対戦します。